

～せとうちファンづくり協定～

せとうちファンづくりプロジェクト 1年間の振り返りと新たな取り組みに関する 合同記者会見



竹原市
TAKEHARA CITY



三原市
MIHARA CITY



尾道市
ONOMICHI CITY



2022年4月15日

せとうちファンづくりプロジェクト 合同記者会見

1. せとうちファンづくり協定概要説明
 - ①協定の主旨、②事業プロセス、
③事業パートナーの紹介
2. 各市での取り組みと今後の展望
3. 地域と関わるファンを応援する取り組み
4. 質疑応答

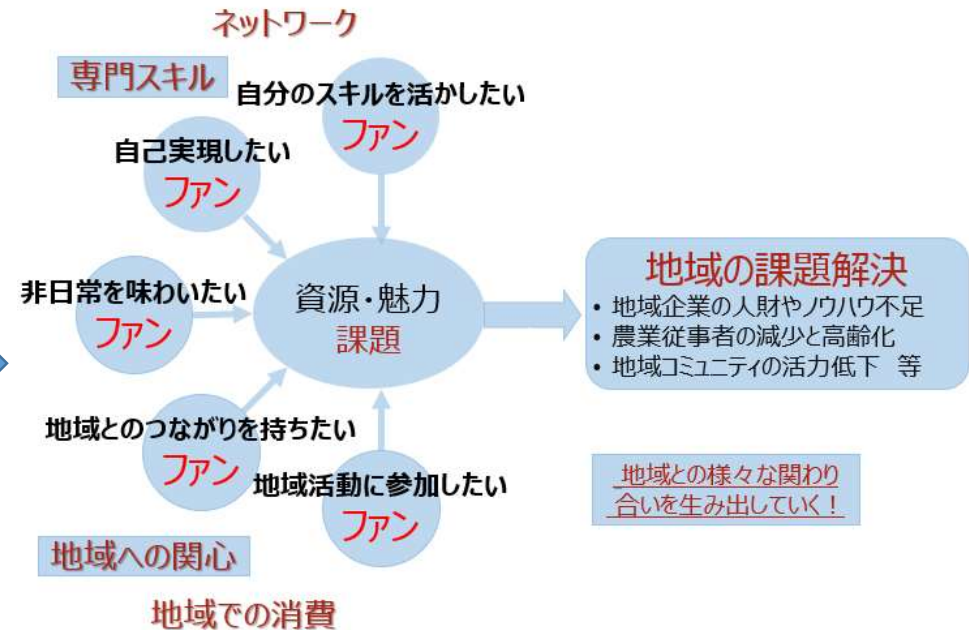
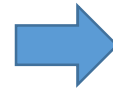
1 協定の概要

協定の主旨

瀬戸内の中心に位置する「竹原市，三原市，尾道市」の3市が，JR西日本と連携し，せとうちの資源・魅力，課題を活かし，地域外からの多様なファンを創出し，様々な形で地域と関係性を強化する取組をすすめ，**地域の課題解決**につなげることをめざす。

関係人口＝地域のファン

連携して取り組む地域課題解決とは，各々では解決が難しい課題や効果が小さい取組，持続性に欠ける取組などに対して，これまで以上に垣根を越えた連携を図っていくものです。



事業プロセスデザイン



事業パートナーの紹介



※多様なファンづくりのため，事業パートナーを今後も募っていく予定

2-① 協定締結後の取り組み

2021年3月23日
協定締結



竹原市でのおてつたび



3月

三原市高坂町での第2のふるさとづくり



10月

4月

八天堂での副業人材活用



8月

内閣府補助事業採択

11月

尾道市瀬戸田でのおてつたび



2-① 取り組みの紹介（動画）

昨年度、尾道市瀬戸田で実施したおてつたびの動画をご覧ください。

こちらは、農繁期の人手不足と観光の閑散期を組み合わせた取り組みとなっております。

<https://youtu.be/fEEw5UFqNUs>

2－② 竹原市

竹原市における関係人口創出の取組について

○現在の取組状況

・たけはらファンクラブ

潜在関係人口

※竹原出身者やたまゆらファン、ウサギ好きなど、竹原に何がしかの縁や興味・関心のある人を想定

魅力発信

- ・季節の風物詩
- ・グルメ
- ・イベント
- ・ボランティア募集 等

たけはらファンクラブ
(会員数 個人1,000人、法人26社)

・竹原市竹原町でのおてつたび
(参加者5名 内1名が移住)



○今後の取組

◆竹原市独自の取組に加え、「せとうちファンづくり協定」に基づく広域的な連携協力による取組を活用し、3市を含むせとうち地域並びに竹原市の活性化に協働して取り組みます。

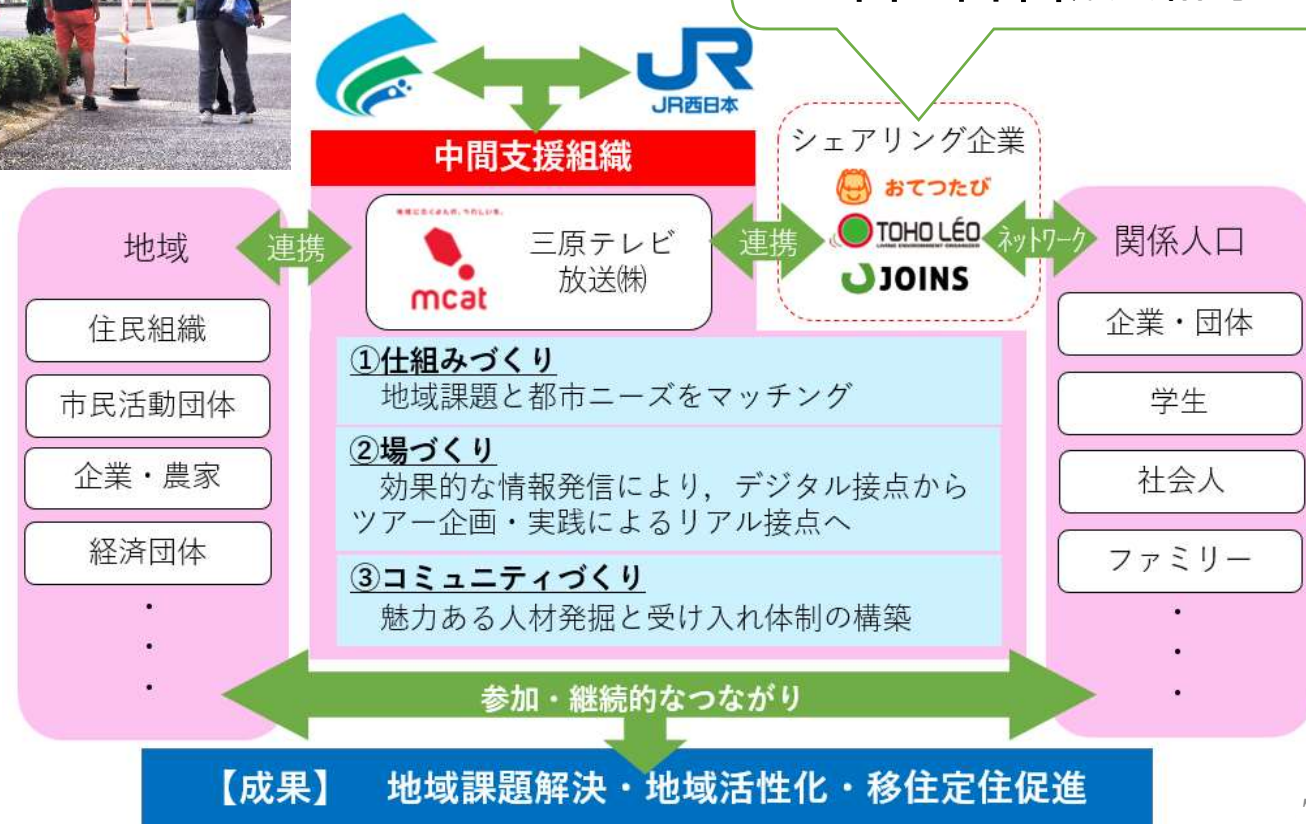
2－③ 三原市 ～中間支援組織をハブにした取り組み～

関西からマンションに住む家族を受け入れ、地域住民とミツバチの巣箱づくりや桜の苗木を植樹するなど交流！

事前のオンライン交流！ キャンピングカーの活用！



4/17からはおてつたびで
2名の若者が大和町へ



2－④ 尾道市



おてつたび

- 企画名：尾道市瀬戸田で「瀬戸田柑橘」収穫等のお手伝い
- 実証期間：2021年11月27日～12月15日
- 協力団体：株式会社おてつたび
三原農業協同組合 柑橘事業本部
西日本旅客鉄道株式会社
- 参加農家：3軒



2 – ⑤ せとうちファンづくりプロジェクトの手応え

参加者の声

東邦レオ



満足感・幸せ

おてつたび



関係継続希望

JOINS



取組拡大への期待

受入地域の声



募集人数を超える応募があり、地域と関わりたい・繋がりたい人の多さを実感

3－① 地域と関わるファンを応援する取り組み

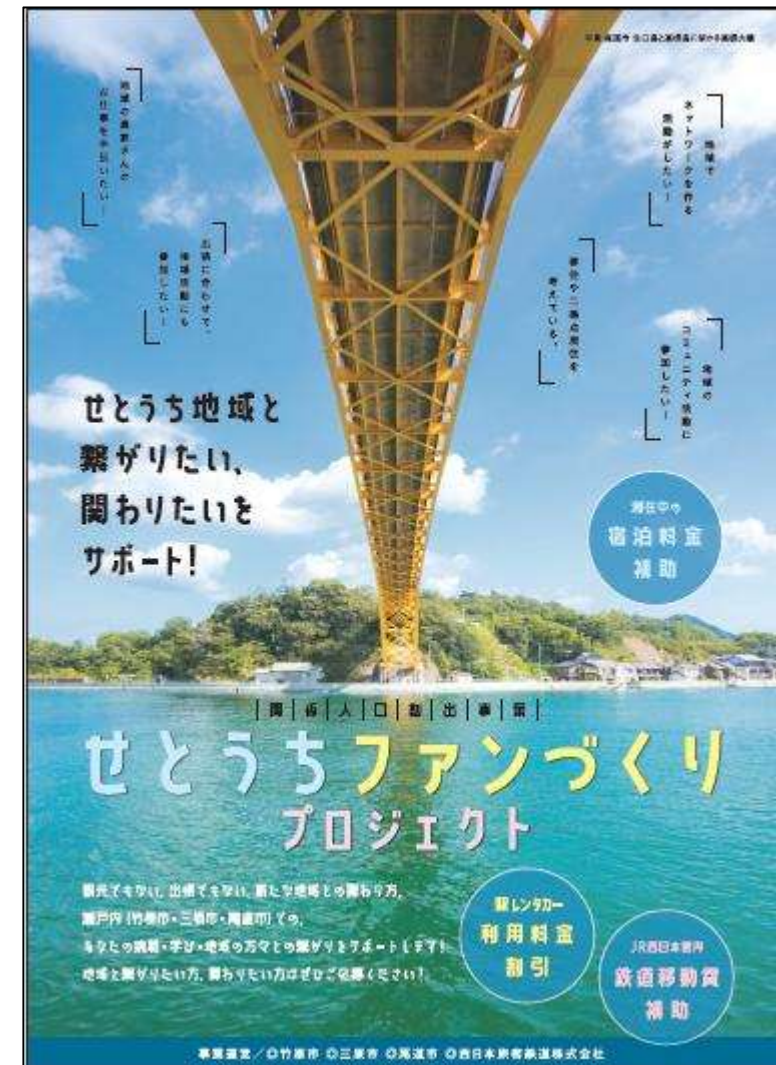
3市とJ R西日本で
**更に地域の課題解決に関わる関係人口
の創出**を図るために宿泊費と移動費用を
補助する仕組みを作ります。



新たな人の流れを創出

対象者

- ・地域で副業したい方
 - ・地域の農業や産業などを体験したい方
 - ・コミュニティ活動に参加したい方 等…
- せとうち地域と繋がりたい、関わりたい方



3－② 地域と関わるファンを応援する取り組み

■ご利用期間：2022年4月22日（金）～2023年3月31日（金）

関 | 係 | 人 | 口 | 創 | 出 | 事 | 業 |

せとうちファンづくりプロジェクト

／ 広島県外から竹原市・三原市・尾道市に訪れて、副業・お手伝い等やコミュニティ活動に参加する方を応援！ ／

① 宿泊料金 2,500円 補助！

竹原市・三原市・尾道市内での宿泊料金を
1泊あたり上限2,500円、年間20,000円まで補助します。
※予算がなくなり次第、終了となります。※ご家族で申請される場合は4名まで対象になります。

② 鉄道移動費を 40% 還元！

居住地最寄りのJR駅～せとうち3市内のJR駅の往復移動を対象とします。



JR西日本管内の新幹線・特急利用を含む
鉄道移動費の40%をICOCAポイントにて還元！

※J-WESTネット会員登録及びSMART ICOCAをお持ちの方が対象です。※詳しくは市役所HPをご確認ください。

③ 駅レンタカー利用料金 30% off

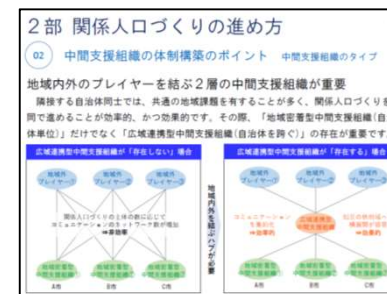


JR竹原駅・三原駅・福山駅の駅レンタカーのご利用料金を、
料金お支払いの際に30%割引いたします。

※台数に限りがございます。※詳しくは市役所HPをご確認ください。

■ 関係人口づくりのガイドブック

- # ガイドブックの全体像
- 関係人口創出に関する各団体と共同でマップづくり実施へ
・竹田市、三田市、尾道市と西日本旅客鉄道株式会社が2013.2.23に協定を締結
- 内閣府平成23年度「外国人の地域への移住・定住の促進に関する調査研究事業」に採択
・佐と共同で3年3か月にわたる調査を実施。外国人関係人口づくりを推進
- 「暮らしの地へ帰る外国人の移住ガイドブック」を完成
- 「本邦編」関係人口づくりに役立つガイドブックと「海外編」プロモーション
- 関係人口づくりに役立つガイドブックの構成は以下のとおりです。
- 海外編に表すのと異なり、本邦編は関係人口づくりに取り組む自治体・自治体に向けて取りまとめたものです。
- 海外編の構成
- ①制度編の海外編目次
・地域との連携の形、滞在
・生活・移動の形態、費用
・移住の事例紹介・事例
・関係人口の地域への定着
・の持続性、今後の取組
- ②ガイドブックが整理する取組事例は以下のとおりです。
・移住者の多い自治体の課題解決【三田市】
・地域コミュニティの活力低下の課題解決【尾道市】
・>地域生活の困り不安の課題解決【三田市】
- 事業成果をまとめた関係人口のメッセージ
- ・自治体の資源から人間関係から関係人口づくりの意義や期待される効果やメッセージに発信



➤ 取り組み紹介動画をJR西日本の公式YouTubeチャンネルで公開



3－④ JR西日本としての今後の展望

③地域課題を抱える他の自治体への横展開

- ・ せとうちファンづくり協定の取り組みを紹介
- ・ 地域課題をヒアリングし、J R のリソースを用い事業者をマッチング

②竹原市・三原市・尾道市その他地域への展開

- ・ 取り組み紹介動画を活用し、3市と取り組み地域を開拓
- ・ 取り組み内容を広く情報発信

①実施地域での関係強化

- ・ 協力事業者を中心に、規模の拡大や実施回数を増やす
- ・ 地域と協議を重ね、地域課題をきっかけとした関わりしろを作る

| 関 | 係 | 人 | 口 | 創 | 出 | 事 | 業 |

せとうちファンづくりプロジェクト

／ 広島県外から竹原市・三原市・尾道市に訪れて、副業・お手伝い等やコミュニティ活動に参加する方を応援！ ／



竹原市
TAKEHARA CITY



三原市
MIHARA CITY



尾道市
ONOMICHI CITY



【以下、参考資料】

【参考】 補助制度利用手順

①市役所HPにて「補助金交付申請書・活動計画書」を取得

②活動開始の7日前までに必要書類を市役所に提出

③宿泊場所と移動手段を予約
(※JR西日本営業エリアの移動は「e5489」を利用することでポイントを還元)

④活動期間中に、市の担当者と活動状況について面談

⑤「補助金交付請求書・活動報告書」を市役所に提出